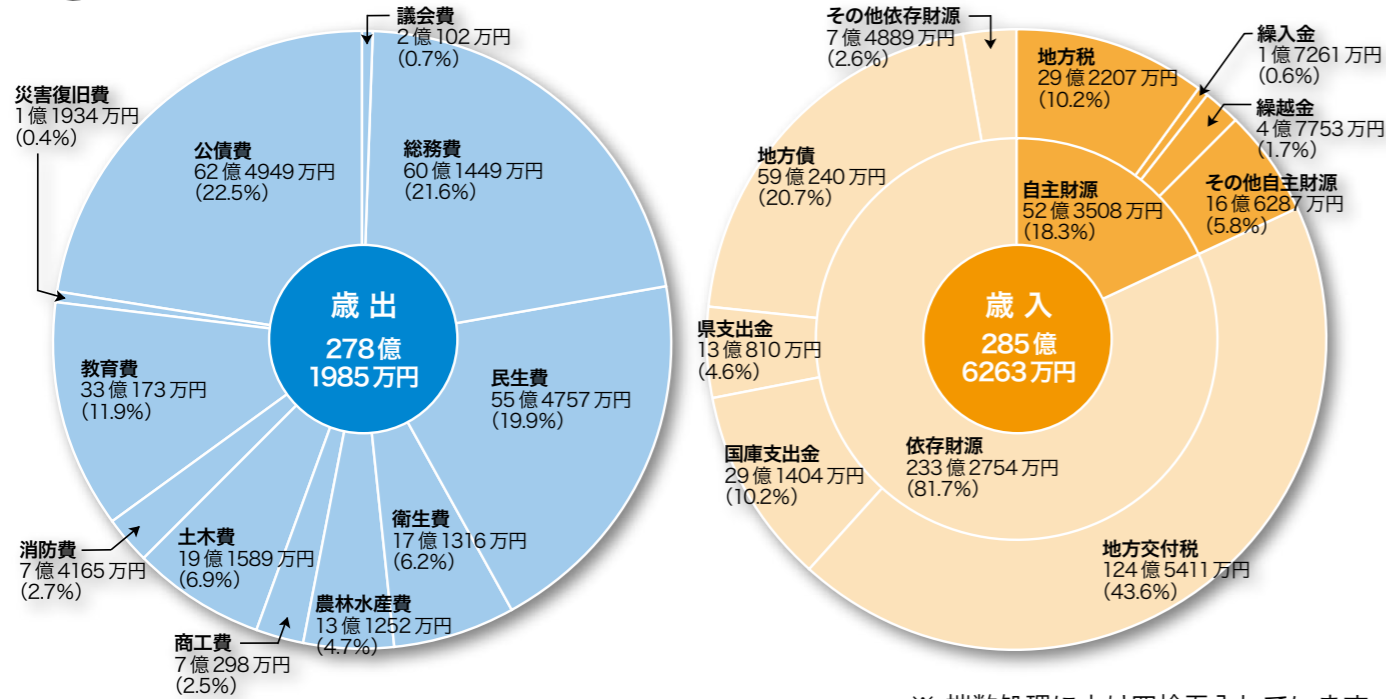




平成20年度 決算報告



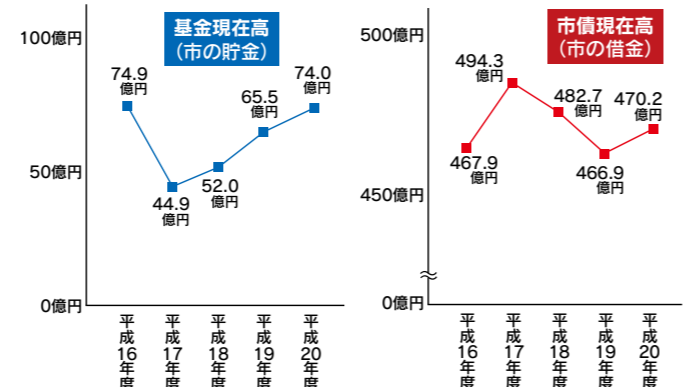
※ 端数処理により四捨五入しています。

- 議会費** 議員報酬など、議会の運営に要する経費
- 総務費** 職員や各種委員の人員費など、管理事務に要する経費
- 民生費** 医療費の助成など、社会福祉向上に要する経費
- 衛生費** 保健活動やごみ・尿処理などに要する経費
- 農林水産業費** 農林道の整備費など、農林水産業に要する経費
- 商工費** 商工業振興や観光振興などに要する経費
- 土木費** 市道整備や市営住宅建設など、土木工事に要する経費
- 消防費** 消防団の運営費など、消防活動に要する経費
- 教育費** 学校施設の整備費や教育、スポーツ振興に要する経費
- 災害復旧費** 台風などの被害に対する復旧工事に要する経費
- 公債費** 市が事業を行うために借り入れたお金に対する返還金

- 地方税** 私たちが納めた市民税や固定資産税、軽自動車税、たばこ税など（国保税は含まず）
- 繰入金** 使うお金が財源よりも不足している場合に、積み立てた基金などから一般会計に繰り入れるお金
- 繰越金** 前年度決算の剰余金を翌年度に繰り越して使用するもの
- 其他自主財源** 分担金及び負担金、使用料及び手数料、財産収入、寄付金、諸収入
- 地方交付税** 地方自治体間の財政の不均衡を調整し、一定の行政サービスができるよう国から交付されるお金
- 国庫支出金** 国の補助事業に対する国からのお金 これに県や市のお金を合わせて各種事業が行われる
- 県支出金** 県の補助事業に対する県からのお金 これに市のお金を合わせて各種事業が行われる
- 地方債** 市が各種の事業を行うために借り入れたお金
- 其他依存財源** 地方譲与税、利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、地方消費税交付金、ゴルフ場利用税交付金、自動車取得税交付金、地方特例交付金、交通安全対策特別交付金

基金の状況

項目	19年度末現在高	積立額	取崩額	20年度末現在高
財政調整基金	15億4405万円	1億2442万円	0万円	16億6847万円
減債基金	21億2772万円	458万円	0万円	21億3231万円
其他特定目的金	28億7742万円	8億1922万円	9523万円	36億141万円
合計	65億4919万円	9億4823万円	9523万円	74億219万円



お問い合わせ先
三好市財政課（電話 72-7606）

平成
20
年度

決算報告

決算とは、1年間の予算に対して、実際にどれだけの収入と支出があったかをまとめたもので、今回は、福祉・教育・まちづくり等に使うためのお金である一般会計と、ケーブルテレビ事業、住宅新築資金等貸付事業、土地取得事業、給食事業、井川スキー場事業の各特別会計を合わせた普通会計決算を、目的別に分析しています。

普通会計のほかには、国民健康保険特別会計、老人保健特別会計、後期高齢者医療特別会計、特別養護老人ホーム長生園特別会計、浄化槽事業特別会計、農業集落排水事業特別会計、井内財産区特別会計、簡易水道事業特別会計、市立三野病院事業会計、水道事業会計などの特別会計があります。

平成20年度普通会計の収入総額は約285億円で、支出総額は約278億円となっており、差引は約7億円となっています。

決算を市民一人あたりにすると

平成21年3月31日現在の三好市の人口(32,393人)で算出

支出総額 **858,822円**

社会福祉のために	保健・衛生のために	産業振興のために	市道の整備などに
171,258円	52,887円	62,220円	59,145円
消防・災害のために	教育・文化のために	借入金返済のために	その他生活の向上に
26,580円	101,927円	192,927円	191,878円

市に納めた
市民一人あたりの税金
90,208円



市民税	38,933円
固定資産税	43,322円
軽自動車税	2,355円
市たばこ税	5,028円
入湯税	570円

実質収支額

項目	金額	説明
歳入総額(A)	285億6263万円	年間収入総額
歳出総額(B)	278億1985万円	年間支出総額
歳入歳出差引額(A)-(B)	7億4278万円	歳入総額から歳出総額を引いたもので形式収支といえます。
翌年度繰越財源(D)	8509万円	予定されていた事業が、特別な事情で翌年度以降にずれってしまったときに、その事業に充てるお金として繰り越す財源。
実質収支額(A)-(B)-(D)	6億5769万円	歳入歳出差引額から、翌年度へ繰り越すべき財源を控除したもので、実質的な剰余金です。

特別会計

会計名	歳出決算額	会計名	歳出決算額	会計名	歳出決算額
井内財産区	35万円	後期高齢者医療	3億7957万円	簡易水道事業	7億3318万円
国保(事業)	36億9964万円	特養長生園	1億7748万円	水道事業会計	6億2668万円
国保(直診)	2億3218万円	浄化槽事業	7615万円	病院事業会計	7億2166万円
老人保健	5億2360万円	農業集落排水事業	2510万円		

す。歳入のグラフを見ると、国や県などに依存している財源が81・7%を占めており、三好市

は国や県の動向に影響されやすいことがわかります。特に地方交付税は、国と地方の借金を考

えると今後も継続した削減が予想され、引き続き慎重な財政運営が求められています。

9月に開催された三好市議会定例会において平成20年度の一般会計をはじめ各特別会計の決算が認定されました。今月号では、私たちが納めた税金や、地方交付税などの大切なお金が20年度においてどのように使われたのか、現在の三好市の財政がどのような状況なのかをご報告します。

ふるさと 三好市を応援してください

三好市ふるさと納税（応援基金）

ふるさと応援基金・ふるさと納税で、多くの方からご寄付をいただいています。平成21年4月1日から9月30日までに12人の個人様1つの団体様より1,769,000円のご寄付をいただいております。ご寄付を頂きました皆様、本当にありがとうございました。

平成21年4月1日から9月30日までにご寄付いただいた皆様

名前	住所	指定項目
新居 頼雄	徳島県三好市	人材育成のため (香典返しの一部として)
平成2年度卒業 山城中学校同窓生一同	徳島県三好市	その他必要な事業
尾藤 ヨシ子	愛知県名古屋市	その他必要な事業
木村 和子	京都府南丹市	人材育成のため

上記の方以外に、匿名9人様からご寄付をいただいています。

ふるさと納税がクレジットカードで寄付できるようになりました

ふるさと納税がインターネットポータルサイト、Yahoo! JAPANの「Yahoo! 公金支払い」(http://koukin.yahoo.co.jp/donation.html) サービスを利用し、クレジットカードで寄付することが出来るようになりました。ご活用ください。

徳島県への移住ガイド「ふるさととくしま」および「ふるさと納税のチラシ」送付に係る郵送助成について

県外在住者に同窓会などの開催案内などを送付する際、このパンフレットおよびチラシを同封していただくと、1通あたり90円を上限として助成される制度があります。詳しくはお問い合わせください。

※ ふるさと納税とは、自分が生まれ育った地域やかかわりの深い地域、または応援したいと思う地域へ寄付をした際に、寄付金額に応じて所得税と住民税から一定額の控除を受けられ、所得税、住民税として税金を納めるか、自分が選んだ「ふるさと」に寄付をして税金の控除を受けるか、自身で税金の支払先を選択することができる制度です。

お問い合わせ先
三好市まちづくり推進課 (電話 72-7607)



「Yahoo! 公金支払い」
(http://koukin.yahoo.co.jp/donation.html)

お問い合わせ先
三好市財政課 (電話 72-7606)

平成20年度決算における財政健全化法に基づく4指標及び経営健全化比率

財政健全化法とは…

財政健全化法とは、昨年度より施行され、自治体の財政破たんを未然に防ぐため、国が財政状況をより詳しく把握し、悪化した団体に対して早期に健全化を促すための法律です。

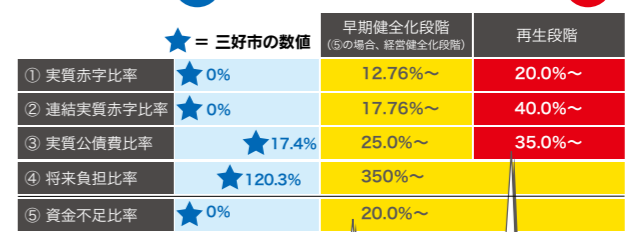
なお、昨年度は判断比率の公表のみでしたが、本年度より基準を超えた場合には財政再建に取り組みなければなりません。

財政の健全度を判断

財政の健全度を判断するには、実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率、将来負担比率、資金不足比率の数値等で判断することができます。【図1参照】

① **実質赤字比率**とは…
普通会計【図2参照】の赤字の程度を指標化し、財政運営の深刻度を示す比率。
② **連結実質赤字比率**とは…
全会計の赤字や黒字を合算し、自治体としての赤字の程度を指標化し、財政運営の深刻度を示す比率。

【図1】

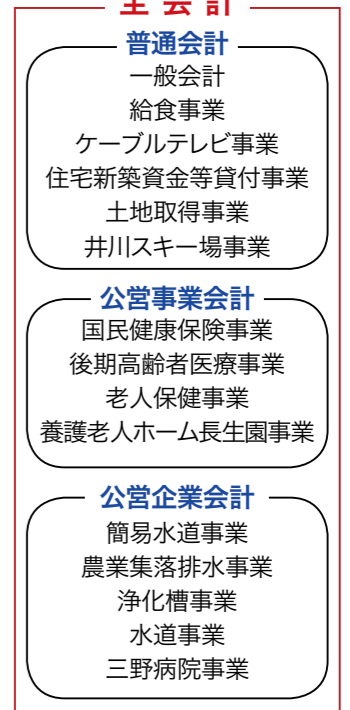


以上の5つの項目うち①～④の指標により、三好市財政が健全であるかどうかをチェックしましたが、どの項目もイエローカードである早期健全化基準に満たないことがわかりました。

また、⑤の指標による各公営企業も経営健全化基準に満たないことがわかりました。しかし、各項目の数値が健全化基準を下回っていれば財政運営上問題がないということではありません。将来的にも健全な財政運営が行えるよう、引き続き健全化に取り組む必要があります。



【図2】 全会計



【参考】各指標の前年度対比

項目	平成20年度	平成19年度	増減	備考	
① 実質赤字比率	0% (4.17%)	0% (2.84%)	0% (1.33%)	()は黒字比率	
② 連結実質赤字比率	0% (15.98%)	0% (14.00%)	0% (1.98%)		
③ 実質公債費比率	17.4%	17.1%	0.3%		
④ 将来負担比率	120.3%	145.8%	△25.5%		
⑤ 経営健全化比率	上水道事業	0% (2.91%)	0% (2.57%)	0% (0.34%)	()は資金剰余比率
	病院事業	0% (1.62%)	0% (1.65%)	0% (△0.03%)	
	簡易水道事業	0% (0.83%)	0% (0.95%)	0% (△0.12%)	
	農業集落排水事業	0% (0.09%)	0% (0.07%)	0% (0.02%)	
浄化槽事業	0% (0.03%)	0% (0.02%)	0% (0.01%)		